2023年3月10日速報版

**令和4年度学校図書館等における読書バリアフリーコンソーシアム**

**アンケート結果速報**

# **本コンソーシアムについて**

文部科学省総合教育政策局地域学習推進課が実施する「令和４年度学校図書館等における読書バリアフリーコンソーシアム」では、視覚障害､学習障害などの発達障害､肢体不自由､知的障害、その他の障害を理由として､通常の書籍を利用することが難しい児童生徒の読書活動がより豊かなものになるよう、マルチメディアデイジーや点字資料､LLブック等のアクセシブルな図書の充実や、必要に応じた図書の複製・翻案や円滑に資料提供・共有が行われる体制づくりを目指しています。

# **今年度実施したアンケートについて**

## **アンケート調査の目的**

このアンケートは、学校図書館における体制や図書・データの共有について実態を調査し、資料共有のあり方の検討や課題の整理を行うことを目的として実施されました。

## **調査時期**

2022年12月～2023年1月

## **調査対象**

1. 全国特別支援学校長会に所属している特別支援学校　約1,150校
2. 全国特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会に所属している特別支援学級・通級指導教室設置校　約17,400校
3. 東京都特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会に所属している東京都の特別支援教室の拠点校　1,173校

アンケート調査にあたり、全国特別支援学校長会、全国特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会、東京都特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会にお力添えをいただきました。

誠にありがとうございました。

## **方法**

オンラインでのウェブアンケート。回収は一部郵送で依頼。

## **回収率**

* 特別支援学校……696校(60.5%)
* 特別支援学級・通級指導教室設置校……1,779校(10.2%)
* 東京都の特別支援学級・特別支援教室拠点校……159校(13.6%)

→特別支援学級・通級指導教室設置校と東京都の特別支援学級・特別支援教室拠点校は、合計して「通常学校(1,938校)」として特別支援学校の結果と比較しています。

## **アンケート内容**

1. 学校基本情報について
2. 学校図書館の担当者や設置状況について
3. バリアフリーな図書・資料の蔵書状況について
4. 校内でのバリアフリーな図書・資料の製作について
5. バリアフリーな図書・資料の他館からの取り寄せについて
6. 自校で製作・所有しているバリアフリーな図書・資料の他館への提供について
7. 著作権法37条や読書バリアフリー法等について

# **結果の概要**

* 学校図書館の配置人数の平均として、通常学校では司書教諭0.8名、学校司書0.8名、ボランティア3.7名でした。特別支援学校では司書教諭1.1名、学校司書0.6名、ボランティア1.4名でした。
* 通常学校では、図書館担当として任命されている司書教諭ゼロは約3割、学校司書ゼロも約3割、ボランティアゼロは約7割でした。特別支援学校では、図書館担当として任命されている司書教諭ゼロは約4割、学校司書ゼロは約7割、ボランティアゼロは約9割でした。学校司書の配置について、通常学校より特別支援学校の方が、統計的に有意に少ない人数でした。
* 非常勤の学校司書について、通常学校では週あたり平均2日、勤務時間は平均10時間に対し、特別支援学校では週あたり平均0.4日、勤務時間は平均1.9時間と少ないことが示されました。ただし、数値の偏りがとても大きく、中央値で確認した場合は、通常学校では週あたり1日勤務、勤務時間は5時間、特別支援学校では週あたり0日、勤務時間は0時間になります。
* 学校図書館専用の部屋の有無について、通常学校で4.5%、特別支援学校では31.4%「専用の部屋がない」という回答でした。
* 学校図書館の図書購入費の平均額について、通常学校では約40万円、特別支援学校では約18万円であり、通常学校より特別支援学校の方が、統計的に有意に少ない金額でした。
* バリアフリー図書・資料について、約7割～9割の通常学校、約6割～9割の特別支援学校に蔵書がないことが分かりました。特別支援学校においては、点字図書や拡大図書等は2割程度、さわる絵本も4割程度蔵書があるようです。特別支援学校には、障害種ごとの困難さに対応した蔵書がある学校もあるようですが、標準偏差から偏りも大きく、蔵書がある学校とない学校の差が大きい可能性が示唆されました。また、デジタルデータ(テキストデータやEPUB等)については、通常学校、特別支援学校ともに、蔵書はほぼないという結果でした。
* バリアフリー図書・資料の製作・取り寄せ・提供経験については、9割以上の学校で経験なしという回答でした。
* 学校図書館ができるバリアフリー図書・資料の製作やその共有、またデータの公衆送信ができることについて、「知っている」という回答は約1割、「知っているが具体的にはわかっていない」という回答は約3割でした。

# **課題**

専門性のある司書教諭や学校司書の配置が少ないことが分かりました。特に、特別支援学校では学校司書ゼロも多く、図書購入費の予算も通常学校の半分以下でした。バリアフリー図書の蔵書状況もとても少ないため、専門性のある司書教諭や学校司書の配置やバリアフリー図書・資料の効果的な共有方法の構築が求められると思います。著作権法第37条で認められている、学校図書館による資料の製作・取り寄せ・提供に関する正しい知識の啓発も必要なことが分かりました。

# **結果の詳細**

## **(1)学校基本情報について**

* 通常学校の児童生徒数の平均は約300名、学級数の平均は約14学級でした。
* 特別支援学校の児童生徒数の平均は約120名、学級数の平均は約30学級でした。
* 設置区分は、公立学校が9割以上でした。
* 通常学校の内訳として、小学校が約7割、中学校が約3割でした。
* 特別支援学級の障害種の内訳としては、肢体不自由(約9割)、自閉症・情緒障害(約9割)、弱視(1.5割)の順で多くみられました(複数回答あり)。
* 通級指導教室・特別支援教室の障害種の内訳としては、学習障害(約7割)。注意欠陥多動性障害(約6割)、情緒障害(約5割)の順で多くみられました(複数回答あり)。
* 特別支援学校の所以外種の内訳としては、知的障害(約7割)、肢体不自由(約3割)、病弱・身体虚弱(約2割)の順で多くみられました。
* 以下、学校基本情報に関する詳細な数値の表です。

|  |
| --- |
| 1-1.全校児童生徒数と学級数 |
| 　 | 通常学校(*n*=1938) | 　 | 特別支援学校(*n*=696) |
| 　 | 平均値 | 中央値 | 標準偏差 | 　 | 平均値 | 中央値 | 標準偏差 |
| 全校児童生徒数 | 307.1 | 272.5 | 226.9 | 　 | 120.9 | 90.0 | 98.3 |
| 学級数 | 13.6 | 12.0 | 7.2 | 　 | 29.7 | 23.0 | 20.6 |

|  |
| --- |
| 1-2.設置区分 |
| 　 | 通常学校 | 　 | 特別支援学校 |
| 　 | 該当数 | ％ | 　 | 該当数 | ％ |
| 国立 | 3 | 0.2 | 　 | 23 | 3.3 |
| 公立 | 1929 | 99.5 | 　 | 662 | 95.1 |
| 私立 | 6 | 0.3 | 　 | 11 | 1.6 |
| 合計 | 1938 | 100.0 | 　 | 696 | 100.0 |

|  |
| --- |
| 1-3.通常学校の内訳 |
| 　 | 該当数 | ％ |
| 小学校 | 1381 | 71.3 |
| 中学校 | 534 | 27.6 |
| 義務教育校 | 15 | 0.8 |
| 高等学校 | 1 | 0.1 |
| 小中一貫教育校 | 7 | 0.4 |
| 合計 | 1938 | 100.0 |

|  |
| --- |
| 1-4.通常学校での特別支援学級等の設置状況 |
| 　 | 該当数 | ％ |
| 特別支援学級+通級 | 768 | 39.6 |
| 特別支援学級のみ | 1010 | 52.1 |
| 通級のみ | 1 | 0.1 |
| 特別支援学級+特別支援教室(東京都) | 117 | 6.0 |
| 特別支援教室のみ(東京都) | 42 | 2.2 |
| 合計 | 1938 | 100.0 |

|  |
| --- |
| 1-5.特別支援学級での障害種の内訳(*n*=1895) |
| 障害種 | 該当数 | ％ |
| 知的障害 | 67 | 3.5 |
| 肢体不自由 | 1763 | 93.0 |
| 病弱・身体虚弱 | 279 | 14.7 |
| 弱視 | 285 | 15.0 |
| 難聴 | 147 | 7.8 |
| 言語障害 | 110 | 5.8 |
| 自閉症・情緒障害 | 1679 | 88.6 |
| ※複数回答あり | 　 | 　 |

|  |
| --- |
| 1-6.通級指導教室・特別支援教室での障害種の内訳(*n*=928) |
| 障害種 | 該当数 | ％ |
| 言語障害 | 410 | 44.2 |
| 自閉症 | 431 | 46.4 |
| 情緒障害 | 508 | 54.7 |
| 弱視 | 12 | 1.3 |
| 難聴 | 60 | 6.5 |
| 学習障害 | 607 | 65.4 |
| 注意欠陥多動性障害 | 532 | 57.3 |
| 肢体不自由 | 12 | 1.3 |
| 病弱・身体虚弱 | 10 | 1.1 |
| ※複数回答あり | 　 | 　 |

|  |
| --- |
| 1-7.特別支援学校での障害種の内訳(*n*=696) |
| 障害種 | 該当数 | ％ |
| 視覚障害 | 69 | 9.9 |
| 聴覚障害 | 83 | 11.9 |
| 知的障害 | 476 | 68.4 |
| 肢体不自由 | 225 | 32.3 |
| 病弱・身体虚弱 | 110 | 15.8 |
| ※複数回答あり | 　 | 　 |

## **(2-1)学校図書館の担当者について**

* 学校図書館の配置人数の平均として、通常学校では司書教諭0.8名、学校司書0.8名、ボランティア3.7名でした。特別支援学校では司書教諭1.1名、学校司書0.6名、ボランティア1.4名でした。中央値では、特別支援学校の学校司書の配置人数は0名でした。
* 通常学校では、図書館担当として任命されている司書教諭ゼロは約3割、学校司書ゼロも約3割、ボランティアゼロは約7割でした。特別支援学校では、図書館担当として任命されている司書教諭ゼロは約4割、学校司書ゼロは約7割、ボランティアゼロは約9割でした。学校司書の配置について、通常学校より特別支援学校の方が、統計的に有意に少ない人数でした。
* 非常勤の学校司書について、通常学校では週あたり平均2日、勤務時間は平均10時間に対し、特別支援学校では週あたり平均0.4日、勤務時間は平均1.9時間でした。ただし、数値の偏りがとても大きく、中央値で確認した場合は、通常学校では週あたり1日勤務、勤務時間は5時間、特別支援学校では週あたり0日、勤務時間は0時間になります。
* 「この2年間で障害（特別支援教育ニーズ）のある図書館利用者のサポートに関する研修を図書館運営に関わる担当者が受講した」については、95.3%の学校が、研修未経験と回答しました。
* 以下、学校図書館の担当者と研修の有無に関する詳細な数値の表です。

|  |
| --- |
| 2-1.学校図書館の担当者について |
| 　 | 通常学校(n=1509-1861) | 　 | 特別支援学校(n=544-664) |
| 　 | 平均値 | 中央値 | 標準偏差 | ゼロ回答 | 　 | 平均値 | 中央値 | 標準偏差 | ゼロ回答 |
| 図書館担当として任命されている司書教諭の人数 | 0.8 | 1.0 | 0.7 | 630(33.9%) | 　 | 1.1 | 1.0 | 1.1 | 249(37.4%) |
| 内訳として、専任の人数 | 0.1 | 0.0 | 0.4 | 　 | 　 | 0.0 | 0.0 | 0.2 | 　 |
| 内訳として、兼任の人数 | 0.7 | 1.0 | 0.6 | 　 | 　 | 1.1 | 1.0 | 1.1 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 司書教諭以外の教員担当者人数 | 0.8 | 1.0 | 0.9 | 　 | 　 | 1.6 | 1.0 | 2.1 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 学校司書全員の人数 | 0.8 | 1.0 | 0.7 | 590(31.7%) | 　 | 0.6 | 0.0 | 1.3 | 461(69.4%) |
| 内訳として、常勤の人数 | 0.4 | 0.0 | 0.6 | 　 | 　 | 0.5 | 0.0 | 1.3 | 　 |
| 内訳として、非常勤の人数 | 0.5 | 0.0 | 0.5 | 　 | 　 | 0.1 | 0.0 | 0.3 | 　 |
| 非常勤の週当たりの勤務日数 | 2.0 | 1.0 | 2.8 | 　 | 　 | 0.4 | 0.0 | 1.8 | 　 |
| 非常勤の週当たりの所定労働時間 | 10.7 | 5.0 | 23.4 | 　 | 　 | 1.9 | 0.0 | 7.3 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| ボランティアの人数 | 3.7 | 0.0 | 8.2 | 1209(65.8%) | 　 | 1.4 | 0.0 | 16.6 | 620(93.9%) |

|  |
| --- |
| 2-2.研修経験の有無 |
| 　 | 研修経験あり | 　 | 研修経験なし | 　 | 合計 |
| 　 | 該当数 | ％ | 　 | 該当数 | ％ | 　 | 該当数 | ％ |
| 通常学校 | 76 | 4.1 | 　 | 1786 | 95.9 | 　 | 1862 | 100.0 |
| 特別支援学校 | 44 | 6.6 | 　 | 622 | 93.4 | 　 | 666 | 100.0 |
| 合計 | 120 | 4.7 | 　 | 2408 | 95.3 | 　 | 2528 | 100.0 |

## **(2-2)学校図書館の部屋数と平米数について**

* 学校図書館専用の部屋の有無について、通常学校で4.5%、特別支援学校では31.4%「専用の部屋がない」という回答でした。兼用の部屋として、オープンスペースや多目的ホール、PC室といった自由記述回答がみられました。
* 学校図書館専用の部屋の平米数の平均として、通常学校では114.6平米、特別支援学校では57.8平米で、特別支援学校の方が、学校図書館専用の部屋数および面積も、通常学校より数が少なく面積も狭いという傾向がみられました。
* 以下、学校図書館の部屋数と平米数に関する詳細な数値の表です。

|  |
| --- |
| 2-3.専用の図書館の部屋数 |
| 　 | 0部屋 | 　 | 1部屋 | 　 | 2部屋以上 | 　 | 合計 |
| 　 | 該当数 | ％ | 　 | 該当数 | ％ | 　 | 該当数 | ％ | 　 | 該当数 | ％ |
| 通常学校 | 66 | 4.5 | 　 | 1302 | 88.9 | 　 | 96 | 6.6 | 　 | 1464 | 100.0 |
| 特別支援学校 | 174 | 31.4 | 　 | 351 | 63.4 | 　 | 29 | 5.2 | 　 | 554 | 100.0 |
| 合計 | 240 | 11.9 | 　 | 1653 | 81.9 | 　 | 125 | 6.19 | 　 | 2018 | 100.0 |

|  |
| --- |
| 2-4.専用の図書館の平米数 |
| 　 | 通常学校(n=1343) | 　 | 特別支援学校(n=512) |
| 　 | 平均値 | 中央値 | 標準偏差 | 　 | 平均値 | 中央値 | 標準偏差 |
| 学校図書館専用の部屋の平米数 | 114.6 | 100.3 | 108.2 | 　 | 57.8 | 40.6 | 111.3 |

## **(2-3)学校図書館の貸出システムと蔵書・貸出状況について**

* 学校図書館の貸出システムは、「電子化されたシステム」を使用している学校は約6割でした。蔵書数や貸出冊数の把握とほぼ同数の傾向が伺えました。なお、特別支援学校の「貸出システムなし」「電子化されてないシステム」の該当数は、通常学校より統計的に有意に大きい数値でした。
* 令和3年度末時点の数値として、通常学校の蔵書タイトル数の平均は約1万書目、貸出冊数の平均は約1万3千冊でした。特別支援学校では、蔵書タイトル数の平均は約5千書目、貸出冊数の平均は約1千冊でした。通常学校より特別支援学校の方が、蔵書数も貸出冊数も統計的に有意に少ない数値となりました。
* 以下、学校図書館の貸出システムと蔵書・貸出状況に関する詳細な数値の表です。

|  |
| --- |
| Table2-5.図書館の貸出システム |
| 　 | 貸出システムなし | 　 | 電子化されていないシステム | 　 | 電子化されたシステム | 　 | 合計 |
| 　 | 該当数 | ％ | 　 | 該当数 | ％ | 　 | 該当数 | ％ | 　 | 該当数 | ％ |
| 通常学校 | 92 | 6.2 | 　 | 281 | 19.1 | 　 | 1100 | 74.7 | 　 | 1473 | 100.0 |
| 特別支援学校 | 119 | 21.0 | 　 | 293 | 51.8 | 　 | 154 | 27.2 | 　 | 566 | 100.0 |
| 合計 | 211 | 10.3 | 　 | 574 | 28.2 | 　 | 1254 | 61.5 | 　 | 2039 | 100.0 |

|  |
| --- |
| Table2-6.図書蔵書数の把握の有無 |
| 　 | 把握している | 　 | 把握していない | 　 | 合計 |
| 　 | 該当数 | ％ | 　 | 該当数 | ％ | 　 | 該当数 | ％ |
| 通常学校 | 1198 | 58.8 | 　 | 275 | 13.5 | 　 | 1473 | 72.2 |
| 特別支援学校 | 412 | 20.2 | 　 | 154 | 7.6 | 　 | 566 | 27.8 |
| 合計 | 1610 | 79.0 | 　 | 429 | 21.0 | 　 | 2039 | 100.0 |

|  |
| --- |
| Table2-7.図書貸出冊数の把握の有無 |
| 　 | 把握している | 　 | 把握していない | 　 | 合計 |
| 　 | 該当数 | ％ | 　 | 該当数 | ％ | 　 | 該当数 | ％ |
| 通常学校 | 1148 | 77.9 | 　 | 327 | 22.2 | 　 | 1473 | 100.0 |
| 特別支援学校 | 339 | 59.9 | 　 | 227 | 40.1 | 　 | 566 | 100.0 |
| 合計 | 1487 | 72.9 | 　 | 554 | 27.2 | 　 | 2039 | 100.0 |

|  |
| --- |
| 2-8.令和3年度末時点の蔵書タイトル数と貸出冊数 |
| 　 | 通常学校(n=1193-1135) | 　 | 特別支援学校(n=410-339) |
| 　 | 平均値 | 中央値 | 標準偏差 | 　 | 平均値 | 中央値 | 標準偏差 |
| 蔵書タイトル数 | 10413.8 | 9000.0 | 27707.5 | 　 | 4825.4 | 6506.0 | 6545.2 |
| 貸出冊数 | 12559.6 | 3398.5 | 6545.2 | 　 | 1148.6 | 438.0 | 2487.4 |

## **(2-4)学校図書館の図書購入費について**

* 学校図書館の図書購入費について、通常学校の図書購入費の平均は約40万円、うち私費(PTA会費や寄付金等)の平均は約4万円でした。特別支援学校の図書購入費の平均は約18万円、うち私費(PTA会費や寄付金等)の平均は約4万円でした。通常学校より特別支援学校の方が、図書購入費は有意に少ない数値となりました。
* 以下、図書購入費に関する詳細な数値の表です。

|  |
| --- |
| 2-9.図書購入費 |
| 　 | 通常学校(n=1427-1299) | 　 | 特別支援学校(n=554-477) |
| 　 | 平均値 | 中央値 | 標準偏差 | 　 | 平均値 | 中央値 | 標準偏差 |
| 図書購入費 | 402910.3 | 330000.0 | 346163.5 | 　 | 180545.2 | 112350.0 | 204646.3 |
| うち、私費 | 37524.9 | 0.0 | 93801.0 | 　 | 43139.7 | 0.0 | 104031.8 |

## **(3)バリアフリー図書・資料の蔵書状況について**

* バリアフリー図書・資料について、約7割～9割の通常学校、約6割～9割の特別支援学校に蔵書がないことが分かりました。
* 特別支援学校においては、点字図書や拡大図書等は2割程度、さわる絵本も4割程度蔵書があるようです。特別支援学校には、障害種ごとの困難さに対応した蔵書がある学校もあるようですが、標準偏差から偏りも大きく、蔵書がある学校とない学校の差が大きい可能性が示唆されました。
* デジタルデータ(テキストデータやEPUB等)については、通常学校、特別支援学校ともに、蔵書はほぼないという結果でした。
* 蔵書がある学校は、学校予算での購入の他、寄贈での入手が多いようです。
* 「バリアフリーな図書・資料を入手したことがない、または積極的な入手に困難さを感じている理由」については、予算のなさ等の回答も約2～3割みられましたが、「特に困っていない」という回答も約4割と多く、ニーズの把握から課題があることが推察されました。なお、「どの媒体が児童生徒のニーズに合っているかが分からない(通常学校で約2割、特別支援学校で約1割)」「依頼されたことがない(通常学校で約3割、特別支援学校で約2割)」という回答は、通常学校の方が特別支援学校よりも統計的に有意に多い回答がみられました。
* 以下、バリアフリー図書・資料の蔵書状況に関する詳細な数値の表です。

|  |
| --- |
| 3-1.通常学校のバリアフリー図書・資料の蔵書状況(n=1416-1419) |
| 　 | 蔵書あり | 　 | 蔵書なし |
| 　 | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 | 最小値 | 最大値 | 　 | 該当数 | ％ |
| 点字図書 | 1.7 | 4.9 | 0.0 | 0.0 | 100 | 　 | 1038 | 73.2 |
| 録音図書 | 1.1 | 19.0 | 0.0 | 0.0 | 700 | 　 | 1350 | 95.3 |
| 拡大文字図書 | 1.4 | 8.1 | 0.0 | 0.0 | 187 | 　 | 1304 | 92.0 |
| LLブック | 0.5 | 3.8 | 0.0 | 0.0 | 100 | 　 | 1331 | 93.8 |
| さわる絵本 | 1.0 | 2.8 | 0.0 | 0.0 | 30 | 　 | 1088 | 76.8 |
| 布の絵本 | 0.1 | 0.5 | 0.0 | 0.0 | 10 | 　 | 1391 | 98.0 |
| マルチメディアデイジー | 2.6 | 38.4 | 0.0 | 0.0 | 734 | 　 | 1377 | 97.1 |
| テキストデータ | 0.0 | 0.4 | 0.0 | 0.0 | 13 | 　 | 1413 | 99.6 |
| EPUB | 0.0 | 0.9 | 0.0 | 0.0 | 33 | 　 | 1414 | 99.6 |
| DOCX | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 1 | 　 | 1417 | 99.9 |
| PDF | 0.0 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 2 | 　 | 1416 | 99.8 |
| 手話付き映像メディア | 0.0 | 0.5 | 0.0 | 0.0 | 15 | 　 | 1409 | 99.3 |

|  |
| --- |
| 3-2.特別支援学校のバリアフリー図書・資料の蔵書状況(n=537-539) |
| 　 | 蔵書あり | 　 | 蔵書なし |
| 　 | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 | 最小値 | 最大値 | 　 | 該当数 | ％ |
| 点字図書 | 226.7 | 1110.5 | 0.0 | 0.0 | 14300 | 　 | 438 | 81.6 |
| 録音図書 | 70.3 | 350.6 | 0.0 | 0.0 | 5664 | 　 | 431 | 80.3 |
| 拡大文字図書 | 31.9 | 147.3 | 0.0 | 0.0 | 2369 | 　 | 439 | 81.6 |
| LLブック | 2.1 | 12.9 | 0.0 | 0.0 | 240 | 　 | 461 | 85.5 |
| さわる絵本 | 11.1 | 37.6 | 0.0 | 0.0 | 393 | 　 | 335 | 62.4 |
| 布の絵本 | 1.6 | 5.1 | 0.0 | 0.0 | 50 | 　 | 416 | 77.5 |
| マルチメディアデイジー | 50.7 | 168.0 | 0.0 | 0.0 | 1639 | 　 | 394 | 73.4 |
| テキストデータ | 1.3 | 27.3 | 0.0 | 0.0 | 633 | 　 | 526 | 97.6 |
| EPUB | 0.0 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 1 | 　 | 537 | 99.6 |
| DOCX | 0.0 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 1 | 　 | 537 | 99.6 |
| PDF | 0.0 | 0.3 | 0.0 | 0.0 | 6 | 　 | 533 | 98.9 |
| 手話付き映像メディア | 0.9 | 7.0 | 0.0 | 0.0 | 124 | 　 | 506 | 93.9 |

|  |
| --- |
| 3-3.バリアフリーな図書・資料を入手したことがない、または積極的な入手に困難さを感じている理由 |
| 　 | 通常学校(n=1938) | 　 | 特別支援学校(n=696) |
| 　 | 該当数 | ％ | 　 | 該当数 | ％ |
| 予算がない | 461 | 23.8 | 　 | 182 | 26.1 |
| どの媒体が児童生徒のニーズに合っているかが分からない | 468 | 24.1 | 　 | 95 | 13.6 |
| 入手方法が分からない | 138 | 7.1 | 　 | 52 | 7.5 |
| 希望の図書が取り寄せ先にない | 26 | 1.3 | 　 | 12 | 1.7 |
| 製作方法が分からない | 83 | 4.3 | 　 | 35 | 5.0 |
| 音訳ボランティアなどの製作人材がいない | 109 | 5.6 | 　 | 41 | 5.9 |
| 依頼されたことがない | 655 | 33.8 | 　 | 170 | 24.4 |
| 特に困っていない | 733 | 37.8 | 　 | 273 | 39.2 |
| ※複数回答あり | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |

## **(4)バリアフリー図書・資料の製作・取り寄せ・提供経験について**

* 90%以上の学校で、バリアフリー図書・資料の製作・取り寄せ・提供の経験はないという回答でした。
* 製作経験については、特別支援学校の方が通常学校よりも有意に経験が多いという結果でした。
* ごく一部の学校図書館で、県立や市町村立図書館からの取り寄せや、他の学校図書館への提供経験があるようです。
* 以下、バリアフリー図書・資料の製作・取り寄せ・提供経験に関する詳細な数値の表です。

|  |
| --- |
| 4 バリアフリー図書・資料の製作・取り寄せ・提供経験の有無 |
| 　 | 通常学校(n=1414-1419) | 　 | 特別支援学校(n=533-538) |
| 　 | 経験あり | 　 | 経験なし | 　 | 経験あり | 　 | 経験なし |
| 　 | 該当数 | ％ | 　 | 該当数 | ％ | 　 | 該当数 | ％ | 　 | 該当数 | ％ |
| 製作経験 | 31 | 2.2 | 　 | 1388 | 97.8 | 　 | 49 | 9.1 | 　 | 489 | 90.9 |
| 取り寄せ経験 | 66 | 4.7 | 　 | 1349 | 95.1 | 　 | 64 | 12.0 | 　 | 470 | 88.0 |
| 提供経験 | 8 | 0.6 | 　 | 1406 | 99.4 | 　 | 10 | 1.9 | 　 | 523 | 98.1 |

## **(5)著作権法37条や読書バリアフリー法等について**

* 学校図書館ができるバリアフリー図書・資料の製作やその共有、またデータの公衆送信ができることについて、「知っている」という回答は約1割、「知っているが具体的にはわかっていない」という回答は約3割でした。
* 以下、著作権法37条や読書バリアフリー法等に関する詳細な数値の表です。

|  |
| --- |
| 5-1.学校図書館でさまざまなバリアフリー図書の製作（複製）が自由にできることを知っていましたか。 |
| 　 | 通常学校 | 　 | 特別支援学校 | 　 | 合計 |
| 　 | 該当数 | ％ | 　 | 該当数 | ％ | 　 | 該当数 | ％ |
| 知っている | 161 | 11.5 | 　 | 86 | 16.4 | 　 | 247 | 12.8 |
| 知っているが具体的にはわかっていない | 502 | 35.9 | 　 | 200 | 38.2 | 　 | 702 | 36.5 |
| 知らなかった | 737 | 52.6 | 　 | 237 | 45.3 | 　 | 974 | 50.7 |
| 合計 | 1400 | 100.0 | 　 | 523 | 100.0 | 　 | 1923 | 100.0 |

|  |
| --- |
| 5-2.製作した図書やそのデータを他の図書館と共有（相互貸借やダウンロード）できることを知っていましたか。 |
| 　 | 通常学校 | 　 | 特別支援学校 | 　 | 合計 |
| 　 | 該当数 | ％ | 　 | 該当数 | ％ | 　 | 該当数 | ％ |
| 知っている | 156 | 11.1 | 　 | 71 | 13.6 | 　 | 227 | 11.8 |
| 知っているが具体的にはわかっていない | 385 | 27.5 | 　 | 165 | 31.5 | 　 | 550 | 28.6 |
| 知らなかった | 859 | 61.4 | 　 | 287 | 54.9 | 　 | 1146 | 59.6 |
| 合計 | 1400 | 100.0 | 　 | 523 | 100.0 | 　 | 1923 | 100.0 |

|  |
| --- |
| 5-3.図書データの公衆送信（メール添付・専用サイトからのダウンロード・オンライン読み聞かせ等）ができることを知っていましたか。 |
| 　 | 通常学校 | 　 | 特別支援学校 | 　 | 合計 |
| 　 | 該当数 | ％ | 　 | 該当数 | ％ | 　 | 該当数 | ％ |
| 知っている | 143 | 10.2 | 　 | 84 | 16.1 | 　 | 227 | 11.8 |
| 知っているが具体的にはわかっていない | 351 | 25.1 | 　 | 141 | 27.0 | 　 | 492 | 25.6 |
| 知らなかった | 906 | 64.7 | 　 | 298 | 57.0 | 　 | 1204 | 62.6 |
| 合計 | 1400 | 100.0 | 　 | 523 | 100.0 | 　 | 1923 | 100.0 |

以上

# **【修正歴】**

2023年9月27日

①軽微な誤字脱字修正

②下記4点の表内の%表記について、欠損値を除外した数値に統一

2-1.学校図書館の担当者について

3-1.通常学校のバリアフリー図書・資料の蔵書状況

3-2.特別支援学校のバリアフリー図書・資料の蔵書状況

3-3.バリアフリーな図書・資料を入手したことがない、または積極的な入手に困難さを感じている理由

③下記1点の表内の標準偏差が別表の数値だったため、標準偏差を入力

3-2.特別支援学校のバリアフリー図書・資料の蔵書状況